

問1 三重県の志摩半島周辺では、真珠の養殖が非常に盛んです。このような水産業が発展した背景にある、この地域の地形的特徴と、それが養殖に適している理由の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 佐賀公立入試 類似)

1. リアス海岸に見られる波の穏やかな入り江が、繊細な真珠貝の管理に適しているため。
2. 遠浅の大陸棚が広がっており、太陽光が海底まで届きやすく真珠貝の成長が早い。
3. 寒流と暖流がぶつかる潮目にあたるため、プランクトンが豊富で真珠貝の餌が多い。
4. 大規模な干拓地が形成されており、真珠を加工するための工場を沿岸部に建設しやすい。

問2 2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)

1. 滋賀県 — 大津市
2. 和歌山県 — 和歌山市
3. 奈良県 — 奈良市
4. 三重県 — 津市

問3 奈良市の気候を統計資料で確認した際、他の地域と比較して顕著に見られる特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 静岡公立入試 類似)

1. 年間降水量が比較的少なく、冬の気温が氷点下近くまで下がるなど、夏と冬の気温差が激しい。
2. 年間降水量が2,500mmを超え、夏は南東からの季節風によって非常に蒸し暑い日が続く。
3. 冬の降水量が夏の降水量を上回り、北西からの季節風によって長期間の降雪が見られる。
4. 一年を通じて気温の変化が小さく、降水量は梅雨や台風の時期のみ集中している。

問4 京都、大阪、神戸の三つの大都市を中心に形成されている広大な都市圏において、日本最大の湖である琵琶湖を水源とする水系によって、膨大な人口の生活が支えられています。この都市圏の名称と、関係の深い水系の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 徳島公立入試 類似)

1. 京阪神大都市圏と淀川水系
2. 京浜大都市圏と利根川水系
3. 中京大都市圏と木曾三川水系
4. 阪神大都市圏と信濃川水系

問5 日本の都道府県のうち、北は日本海、南は瀬戸内海という2つの海に面した広大な領域を持ち、県内に位置する淡路島と本州の神戸市を明石海峡大橋によって結んでいる自治体はどこですか。 (2026年 静岡公立入試 類似)

1. 兵庫県
2. 大阪府
3. 岡山県
4. 徳島県

問6 近畿地方に位置する滋賀県の県庁所在地であり、日本最大の湖である琵琶湖の南西岸に位置する都市の名前として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2015年 岡山公立入試 類似)

1. 大津市
2. 彦根市
3. 草津市
4. 長浜市

問7 近畿地方における人口の流動について、滋賀県や奈良県から京都府や大阪府へ多くの人々が通勤・通学している要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)

1. 鉄道網や高速道路の整備が進み、大都市圏のベッドタウンとして住宅地の開発が行われたため。
2. 滋賀県や奈良県に大規模な重化学工業地帯が形成され、京都府から多くの労働者が流入したため。
3. 京都市や大阪市などの都市部で地価が急激に下落し、周辺部からの通勤者が減少したため。
4. 近畿地方の各府県間での移動を制限していた関所などの制度が、近年になって廃止されたため。

問8 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖は、その重要性から「近畿の水がめ」と呼ばれています。琵琶湖が近畿地方において果たしている役割や特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)

1. 淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。
2. 日本で2番目に大きい面積を持つ湖であり、大規模な干拓によって水田へと姿を変えた。
3. 湖水に塩分が含まれる汽水湖であるため、古くから沿岸部では塩田による塩作りが盛んに行われた。
4. 周囲を高い山々に囲まれたカルデラ湖であり、主に水力発電の源としてのみ利用されている。

問9 京都府と他の府県との位置関係を説明した文として、正しいものはどれですか。京都府を中心に、周囲を兵庫県、大阪府、福井県、滋賀県、奈良県、三重県が取り囲んでいる状況を踏まえて答えなさい。 (2016年 和歌山公立入試 類似)

1. 京都府の西側には兵庫県が、南側には大阪府が、そして北東側には福井県がそれぞれ隣接している。
2. 京都府の東側には兵庫県が、北側には大阪府が、そして南西側には福井県がそれぞれ隣接している。
3. 京都府の北側には兵庫県が、西側には大阪府が、そして南東側には福井県がそれぞれ隣接している。
4. 京都府の南側には兵庫県が、東側には大阪府が、北西側には福井県がそれぞれ隣接している。

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
リアス海岸に見られる波の穏やかな入り江が、繊細な真珠貝の管理に適しているため。
- 三重県志摩半島付近の海岸は、山地が沈み込んでできた複雑な屈曲を持つリアス海岸となっています。入り江の内部は外海の影響を受けにくく波が穏やかであるため、真珠の核を挿入したアコヤガイを籠に入れて吊るしておく養殖に適しています。こうした自然環境の利点を活かして、三重県は真珠養殖の発祥地の一つとして発展してきました。
- 問2** **答え 1**
滋賀県 — 大津市
- 近畿地方において、滋賀県は京都府や大阪府といった大都市圏に隣接しており、県庁所在地の大津市などを中心にベッドタウンとしての機能を持っているため、他の府県と比較して高齢者の割合が低く保たれているという特徴があります。一方で、選択肢にある和歌山県などは滋賀県に比べて高齢化率が高い傾向にあります。
- 問3** **答え 1**
年間降水量が比較的少なく、冬の気温が氷点下近くまで下がるなど、夏と冬の気温差が激しい。
- 奈良市の雨温図などの統計資料では、海の影響を受けにくい内陸部特有のグラフが示されます。具体的には、太平洋側気候の特色を持ちつつも、年間降水量は少なめで、冬の最低気温が低くなりやすいという特徴があります。特に冬の冷え込みと夏の猛暑の差が激しい「盆地特有の気候」を理解しておくことが重要です。
- 問4** **答え 1**
京阪神大都市圏と淀川水系
- 近畿地方には、京都の「京」、大阪の「阪」、神戸の「神」を合わせた京阪神大都市圏が形成されています。この地域は、滋賀県にある日本最大の湖、琵琶湖から流れ出る淀川の水系を利用することで、生活用水や工業用水を確保し、大規模な人口と産業を維持しています。京浜大都市圏は東京周辺、中京大都市圏は名古屋周辺を指します。
- 問5** **答え 1**
兵庫県
- 兵庫県は近畿地方の西端に位置し、北部の但馬地域で日本海に、南部の播磨・摂津地域で瀬戸内海に面しています。瀬戸内海に浮かぶ淡路島も兵庫県の一部であり、本州との間には世界最大級の吊り橋である明石海峡大橋が架けられています。これにより、近畿地方から四国地方（徳島県方面）への陸路による交通の要衝となっています。
- 問6** **答え 1**
大津市
- 滋賀県の県庁所在地は、琵琶湖の南西端に位置する大津市です。大津市は古くから水上交通や陸上交通の要所として栄え、現在は隣接する京都市などのベッドタウンとしての性質も持っています。選択肢にある彦根市は琵琶湖東岸に位置する城下町、草津市は大津市の東側に隣接し近年人口増加が著しい都市です。
- 問7** **答え 1**
鉄道網や高速道路の整備が進み、大都市圏のベッドタウンとして住宅地の開発が行われたため。
- 滋賀県や奈良県は京都府や大阪府に隣接しており、JRや私鉄などの鉄道網が非常に発達しています。これにより、歴史的な景観や良好な居住環境を求めて周辺県に居住し、中心都市である京都市や大阪市へ働きに出たり通学したりする「ベッドタウン」としての役割が強まりました。このような都市間のつながりを人口流動のデータから読み取ることが重要です。
- 問8** **答え 1**
淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。
- 琵琶湖から流れ出る瀬田川は、宇治川、淀川と名前を変えて大阪湾へと注ぎます。この水系は、滋賀県内だけでなく京都府、大阪府、兵庫県などの約1,400万人の飲料水や、阪神工業地帯の工業用水を供給する極めて重要な役割を担っています。なお、日本で2番目に大きい湖は霞ヶ浦であり、琵琶湖は塩分を含まない淡水湖です。
- 問9** **答え 1**
京都府の西側には兵庫県が、南側には大阪府が、そして北東側には福井県がそれぞれ隣接している。
- 京都府の境界線を確認すると、西側の丹波・丹後地方は兵庫県と長く接しており、南側の山城地方は経済的な結びつきが強い大阪府と接しています。また、日本海に面した北部地域では、東側に向かって福井県嶺南地方と隣り合っています。このように京都府は、近畿地方内部の府県だけでなく、北陸地方の福井県とも境界を接している点が地理的な大きな特徴です。